



学塾通信 8 月号（第 80 回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

7 月 30 日(火)～8 月 2 日(金)は通常授業休止日です。夏期講習のみ実施します。
8 月 11 日(日)～16 日(金)はお盆休みです。

今月は社会が苦手という人に向けての記事です。

まず伝えたいのが、「ノートまとめは勉強ではありません」ということです。

普段の勉強の様子を見ていると、教科書の内容をきれいにノートにまとめている姿を目にします。特に社会のテスト前に多いです。しかし、単に教科書の内容をノートにまとめても、テストの問題はできるようにはなりません。塾のテキストを開けば重要なポイントがまとめてあります。重要な点を把握するには、それを見るのが一番です。

出題された問題を自分の力で解くことができ初めて点数が伸びます。そのためには実際に問題を解く必要があります。問題を解くことによって、何ができているか、できていないかを把握することができます。テスト勉強は重要な言葉の確認と暗記から始めましょう。社会科の先生の多くはプリントを使って授業をしています。たいていプリントのカッコ「()」を埋めていきますが、テスト前に赤いシートで隠して消すことができるように、普段の学校の授業から赤で書くようにするとよいかもしれません。そしてまずはカッコ内の言葉から覚えていきましょう。学塾の 2 期生は社会が得意な生徒が多く、90 点を超えることがほとんどで、実際先輩たちはそのように勉強をしていました。

次に、学校のワークを解いてください。そのあとに、塾の問題集で同じ単元の問題を解いていきます。学校のワークは一回解いて終わるのではなく、間違えた問題に☑を入れておいて、テストまでに改めて解き直してみましょう。早朝学習会やテスト前学習会で配布したプリントも、その日の講座が終わったら捨てていませんか？ 点数を取ることができている人は、テストが終わるまでプリントを保管し繰り返し解いています。それでも「社会が苦手です」「点数につながりません」という人は、その出来事が起こった理由や原因を考えてみるようにしてください。この事件はなぜ起こったのか？ 単に年号と事件名を覚えるだけでなく、それが起こった原因や背景を理解するのです。これは教科書に丁寧に書いてあります。

ここまで書けば、多くの人はわかったのではないのでしょうか。社会が苦手なのではなく、そもそも社会に取り組む時間を割いておらず、また、テストの後に提出しなければならないワークやノート作成で手一杯になっている状態なのです。点数につながる学習方法を確立させて、社会も得点源にしてください。

○学塾マイページへの登録について

6月16日に吹田で起きた事件の際に、翌日17日の早朝学習会が中止になりましたが、学塾マイページからその連絡をさせていただきました。おかげさまで多くの方に登録いただき、スムーズな運営ができました。

ですが、まだ登録をされていない方から早朝学習会実施確認のお電話がありました。

今後も台風など自然災害での休校連絡をする機会があると思います。

まだ学塾マイページに登録していただいていない方は、登録をお願いいたします。

ID・パスワードがわからない場合は再発行いたします。

○配布物について

「プリント等をもっていない」「保護者の方の手元にわたっていない」という声を耳にすることがあります。

緊急時を除いては原則、月末に同封文書としてお渡しするようにしています。

こちらで配布の際には、保護者の方にお伝えするためにマイページから告知するようにします。

○G-kids コースについて

7月24日(水)・26日(金)・31日(水)は授業がありません。

8月は通常授業がありません(7月末の引き落としもありません)。

☆小学生・中学1・2年生☆

○第一回英検について

6月に第一回の英検がありました。

英検対策コースの6年生3名が受検し全員が無事合格しました。おめでとうございます！！

最初はアルファベットからのスタートでしたが、毎回課題もきちんとこなし確実に力をつけてくれました。ここからどんどん力をつけて、英語を得意科目にしてください。

○期末テストの振り返り(中学生)

1学期の期末テスト対策。入塾して1年、これまで一度も早朝学習会やテスト前学習会に参加したことがない生徒が初めて参加してくれました。そして一生懸命がんばりました。

また、小学6年生から塾に通い、現在中学2年になる生徒がいますが、どちらかというところまであまりやる気がみられなかったのが一転、目の色を変えて取り組むようになりました。

この二人の生徒が取り組む姿を見て、私も担当講師も本当にうれしい気持ちになりました。ここからがスタートです。ひとつずつでもできることを増やし自信をつけてほしいです。

○講習会の持ち物

筆記用具(講習会テキストをお渡します)。



☆中学受験生☆

○6年生は9月から入試問題を解き始めます。こちらで「解く学校・年度」は指定しますので、指示があるまでは解かないようにしてください。統一日までに受験校10年分ほどの問題をこなして慣れてもらいます。4・5年生のみなさんを見ていると練習量が足りないように感じます。毎日少しずつでも計算問題を解くことで、計算力が上がります。よく目にするのは、宿題として5日分の計算問題が出された場合に、提出日の前日に一気に5日分を解くような状況です。計算練習という課題に取り組む点では同じかもしれませんが、4日間は計算練習をしない日があるので、その分、感覚が鈍ってしまいます。少しずつでも計画的に取り組むことが重要です。

○講習会の持ち物

小学4年生(受験) 算数:新小学問題集・計算問題・ノート
国語:講習会テキストをお渡しします。直接書き込みます。

小学5年生(受験) 算数:新小学問題集・計算問題・ノート
国語:講習会テキストをお渡しします。直接書き込みます。
理科:新小学問題集・ノート

小学6年生(受験) 算数・理科・国語ともに講習会テキストをお渡しします。
直接書き込みます。

※他塾のフォローで通塾している方については上記のとおりではありません。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト(5年生・6年生)
9月1日(日)

模試受験後は必ずやり直しをしましょう。

☆高校受験生☆

6月、7月と時間をつくっていろいろな学校の説明会に参加しています。もちろん、今年度受験生の進路指導の参考にするためです。説明会に参加すると、各学校が自校の特色を出すべくさまざまな取り組みをされていることがわかり、ホームページやパンフレットで見る以上に、多くの気づきがあります。

そういった意味でも受験生のみなさんには、いろいろな学校に足を運んでほしいと思っています。

私は学校の説明会に参加する際には「学校行事」に注目をしています。

学校行事は、学校でこのような生徒を育てたいというメッセージが含まれているように感じます。

どの学校も特色のあるさまざまな取り組みをしているので、その点では優劣をつけることはできません。

一番大切なことは、お子様に合う学校かどうかだと思います。

